

平成29年
12月定例会



No. 139

ましこ

議会だより

小泉・梅ヶ内・本沼育成会
「どんど焼き」

10月臨時会・12月定例会審議結果…	2～3
一般質問……………	4～10
常任委員会活動……………	11
町民の声……………	12

平成29年度補正予算

衆議院議員選挙に伴う一般会計補正予算の専決処分を全員賛成により承認しました。

一般会計		
補正前の額	補正額	合計
79億5,923.0万円	1,343.3万円	79億7,266.3万円

◆ 求める陳情（平成29年陳情第3号）
● 農業者戸別所得補償制度の復活を
○ 番議結果【採択】（全員賛成）
● 地権者の理解も得られており、子どもたちの安全のため早期拡幅すべきとした。
※ほか2件の陳情は継続審査、12月定例会へ
程・議決し、国に提出した。

10月臨時会

舞台照明改修工事

平成29年第155回臨時会が10月20日開かれ、意見書1件、契約1件、補正予算1件を審議可決し、請願・陳情4件の審査報告がありました。

○ 道路整備に係る補助率等の嵩上げの継続を求める意見書（全員賛成）

道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律により、平成29年度まで嵩上げされている補助率の継続を求める意見書を議決し、国に提出しました。

契約

○ 町民会館舞台照明改修工事請負契約（全員賛成）

2者による一般競争入札の結果、宇都宮市宝木町2丁目880番地光陽電気工事株式会社が落札し、「7千9万2千円」の契約について議決しました。

請願・陳情

◇ 道路拡幅整備に関する請願（平成29年請願第1号）

◇ 番議結果【採択】（全員賛成）

地権者の理解も得られており、子どもたちの安全のため早期拡幅すべきとした。

◆ 求める陳情（平成29年陳情第3号）
● 農業者戸別所得補償制度の復活を
○ 番議結果【採択】（全員賛成）
農家の生活を安定させるための制度は必要と判断した。意見書を上程・議決し、国に提出した。

意見書

12月定例会

平成館改修工事請負契約議決

平成29年第156回定例会は、12月5日から7日までの3日間の会期で開かれました。補正予算6件、契約1件を審議し、原案どおり可決したほか、請願・陳情審査報告も3件ありました。町政に対する一般質問では、7名の議員が登壇しました。

平成29年度補正予算

平成29年度12月補正予算は全員賛成により可決しました。

会計区分	補正前の額	12月補正額	合計
一般会計	79億7,266.3万円	2億2,445.1万円	81億9,711.4万円
特別会計	国民健康保険	33億6,468.9万円	5,247.2万円
	後期高齢者医療	1億8,474.7万円	1,149.8万円
	介護保険	16億5,207.1万円	493.0万円
	内訳 保険事業	16億4,740.5万円	90.6万円
	サービス事業	466.6万円	402.4万円
	公共下水道事業	5億5,303.3万円	745.2万円
農業集落排水事業	1億 172.6万円	293.9万円	1億 466.5万円
合計	138億2,892.9万円	3億 374.2万円	141億3,267.1万円

【歳出補正予算の主な内容】

- 障がい者自立支援給付費（8,943万円）
- 民間保育所運営費（4,900万円）
- 認定こども園施設型給付費負担金（3,690万円）
- 施設園芸導入型集落営農モデル整備支援事業補助金（531万円）
- 各小中学校修繕工事・備品購入費（513万円）
- 河川土砂浚渫工事（300万円）
- 下町・後町山車格納庫建設費補助金（265万円）
- 道の駅場内看板設置工事等（243万円）

一般質問

7名の議員が登壇！

小島 富子 議員 4ページ

- 1 町長の進退について
- 2 2年目を迎えた道の駅ましこについて
- 3 前沢町有林について
- 4 民具センターの現状と今後について

高橋 家光 議員 5ページ

- 1 平成館について
- 2 道普請事業について
- 3 ふるさと納税について

岩崎 秀樹 議員 6ページ

- 1 町政運営について

小島 久之 議員 7ページ

- 1 益子町の人口減少対策について

磯部 浩 議員 8ページ

- 1 総合体育館のトレーニング室について
- 2 所有者不明地について
- 3 秋の陶器市について

日渡 守 議員 9ページ

- 1 地方創生の取り組みについて
- 2 協働によるまちづくりについて
- 3 未来にはばたく小・中学生の保護・育成について

直井 瞳 議員 10ページ

- 1 国民健康保険事業について
- 2 町有財産について

町ホームページで会議録の閲覧もできます

契約

請願・陳情

○平成館改修工事請負契約
(全員賛成)

3者による一般競争入札の結果、

「平成29年請願第2号」
（運転開始から40年を超える東海第二原発の運転期間延長に反対する事を求める）請願

され、12月6日に審議した結果、東海村JCO臨界事故のような有事を考えると、期間延長には賛同できないと判断。翌7日意見書を追加案として上程し、意見書についても議決となり、原子力規制委員会等へ提出した。

●「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情
(平成29年陳情第5号)
（平成28年陳情第4号）
（全員賛成）

【156回定例会 賛否一覧】

（賛否が分かれたもののみ掲載）

「運転開始から40年を超える東海第二原発の運転期間延長に反対する事を求める」請願 及び 反対する意見書

議員名	直井	高橋	磯部	高野	小島	日渡	岩崎	河原	星野	加藤	長岡	黒子	高橋	小島	廣田茂十郎
議案	睦	家光	浩	美晴	久之	守	秀樹	誠	壽男	芳男	景介	秀夫	正則	富子	
請願	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
意見書	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わらない

小島 本日第156回定例議会において4月に執行される次期町長選について今後の対応を改めてお伺い致します。

町長 皆様にお世話になりますが、新ましこ未来計画」を町民と協働で策定し目的達成のための5つの柱、53のKPIを掲げましたが、現在達成状況はまちまちでございます。私は計画目標を成し遂げる責任と使命があると考えており、そのためにも4月に行われる町長選に出馬する予定であることを正式に表明させていた

小島 後の抱負について伺います。

町長 後の抱負について伺います。

小島 ましこカンパニーから上回る73万人もの来場者実績

小島 本日第156回定例議会において4月に執行される次期町長選について今後の対応を改めてお伺い致します。

町長 皆様にお世話になりますが、新ましこ未来計画」を町民と協働で策定し目的達成のための5つの柱、53のKPIを掲げましたが、現在達成状況はまちまちでございます。私は計画目標を成し遂げる責任と使命があると考えており、そのためにも4月に行われる町長選に出馬する予定であることを正式に表明させていた

小島 後の抱負について伺います。

町長 後の抱負について伺います。

小島 ましこカンパニーから上回る73万人もの来場者実績

大塚朋之町長の次期町長選への出馬を問う



小島 富子 議員

小島 「道の駅ましこ」は町を元気にできるのか

町長 2年目を迎えた「道の駅ましこ」の感想と今後抱負について伺います。

小島 ましこカンパニーから上回る73万人もの来場者実績

小島 とめまして今後のビジョンにしてまいりますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

町長 小島 ただいま次期町長選への決意を伺いました。

町長 町長には、まずは任期中全ての町民への思いやりの心を忘れずにお託しに応えられますようご期待申し上げます。

町長 イノシシ肉も販売され売れ行きも好調とのこと。新たな名物になることを期待します。

町長 樹生する桜の木は歴史的ないわれがあると承知しておりますが、今後は看板を設置するなどして集客につなげてまいりたいと考えています。

町長 いつも質問しましたが、進展はなかつたのですね。個人としては造語ですが「ヒーローの丘」日本語では勇者ですが、なぜなら麓には何人のヒーローが生まれ育っているからです。

町長 ゼひ多くの子供たちが訪れて四季折々の町内の景色を眺めながら、町民としての誇りや将来の夢を育んでいく場所としてのパワースポットにふさわしいと考えております。

町長 命名するのには少し早い気が致します。

小島 今度は少しスピードアップしていただければと考

や売上等も順調との報告があり今後も推移を期待しているところです。

農と食と観光を地場産業とし、地産地消の推進や販路拡大を進め雇用の創出などを行ない町全体が活性化を図れるような道の駅を目指しています。

今後は更に顧客ニーズに即したサービスの提供や情報発信に努めてまいりたいと考えております。

計画を上回り順調との報告を伺い町内の関係業者にも相乗効果をもたらすことができているとお察し致します。なお11月からは獣害対策として捕獲された益子産イノシシ肉も販売され売れ行きも好調とのこと。新たな名物になることを期待します。

町長 樹生する桜の木は歴史的ないわれがあると承知しておりますが、今後は看板を設置するなどして集客につなげてまいりたいと考えています。

町長 いつも質問しましたが、進展はなかつたのですね。個人としては造語ですが「ヒーローの丘」日本語では勇者ですが、なぜなら麓には何人のヒーローが生まれ育っているからです。

町長 ゼひ多くの子供たちが訪れて四季折々の町内の景色を眺めながら、町民としての誇りや将来の夢を育んでいく場所としてのパワースポットにふさわしいと考えております。

町長 命名するのには少し早い気が致します。

小島 今度は少しスピードアップしていただければと考



るなど検討してまいります。

小島 新未來計画でも循環型社会の構築を目指しています。知恵を出し合い、で

きることなら伸び悩んでいる生ごみ収集用の袋代は有料から無料にしていく工夫も必要とを考えます。

次に道の駅敷地内に「桜姫物語伝説」の桜の木があります。新たな観光資源として情報発信すべきと考えますが見解を伺います。

町長 樹生する桜の木は歴史的ないわれがあると承知しておりますが、今後は看板を設置するなどして集客につなげてまいりたいと考えています。

町長 将来観光の目玉となりますので愛称の提案は受けられるような呼称にすべきと考えますがお伺い致します。

小島 遊歩道や駐車場など整備してきた前沢町有林をパワースポットと位置づけられるような呼称にすべきと考えます。

町長 ましこカンパニーから上回る73万人もの来場者実績

前沢町有林はパワースポットだ

小島 現在利用して販売しているのはイチゴ一品だけですが今後増えていけば

副町長 アップしていただければと考



平成館について

高橋 今回町長は町の厳しい財政の中、平成館プロジエクトを提案し、議会の承

創生拠点整備交付金について
も二期工事以降の検討時期に
募集があり、申請認定となり

副町長 町で事業を始める時に
は新たな名称を付けて
まいりたいと思っております
今のところ、検討の状況でござ
ります。

高橋 インキュベーションセンターについては、新たに事業を志す人の成長に向けた意向を組み入れた運営をと考えております。

はと思いますがお考えを伺います。

ジエクトを提案し、議会の承認を得た上で動きだしております。資金面においても地方創生拠点整備交付金を獲得し不足分を企業版ふるさと納税制度活用に着目されました。そこで、平成館事業に至つた経緯、思い、今後事業を通して地域経済活性化にどのように繋げて行かれるのかをお伺いします。

募集があり、申請認定となりました。

今後、滞在型観光地づくりの一拠点として施設の整備や運営者の人材育成を図り、観光を基幹産業とし、地域活性化に向け推進してまいります。

今後の展開としては、12月に二期工事入札を行い、今年度末には二期工事を終了する予定でございます。次年度三期

高橋 ネーミングはセールス
トークであり、付け方
しだいで事業展開に大きく影
響します。ビジョンや目的
何を成し遂げたいのか、どの
ようにして世の中に貢献した
いのかを考慮しつつ、発信力・
インパクトのある愛着の持てるネーミングの検討を期
待します。

たに事業を志す人の成長に向
け、様々な支援を行う施設と
思っております。町では、誰
が、どのような方法で人材育
成を行なうのかについてお伺い
します。

栃木県産業振興センター
1、町内金融機関、商
工会等と連携し、困った場合
には的確な指導ができるよう
進めてまいります。

工事の前倒しも含めオープニングに向け「平和」をキーワードにギヤラリースペースには玉音放送関連の展示を考えております。

高橋 「千載一遇」の機会かと思います。委員会としても智恵を出しながら一緒に頑張っていきたいと思います。

町長 加速化交付金の活用について、益子焼の販路拡大事業及び観光誘客連携事業の検討時期が重なったことにより、国への申請がスムーズに進み認定を受けることができました。同様に地方

工事を予定しております。今後、意匠設計業者から運営方法の助言をいただきながら、オープンに向け事業を推進してまいります。

課長 銀光商工 次年度に公募を考えて
伺い致します。基準に関しては
公募にて行うというふうに聞いて
おります。どのタイミングで、
基準で実施するのかをお聞かせ
伺いたいです。

高橋 地域活性化に繋がる人材育成を目指していくことが重要です。町民との意見交換会においては、「利益が出るよう」とのご意見もあり、育成にとどまらない企業経営的な感覚での運営を期

道普請事業について

一定レベルのアシハを有した
人選を考えております。当然
独立を見据えた方となります
非常に重要なポイント
だというふうに認識し
ております。設計段階から運
営者と協議していくのが今後
の経営面からベストと考えま
す。意匠設計の細部を詰め、

平成館の本「天皇陛下の3年4月予定です。天皇陛下の退位日、皇太子様の即位日が平成31年4月末日から5月1日とされています。平成館は今上天皇が玉音放送を聞かれた所であり、皇室との関係も深いことから、即位日前後に一大キャンペーンを企画して

す。自治会等体制で協力しながらの共同作業は少ないようです。今後高齢者でも安全で安心して共同作業ができる道普通事業への改善を図るべきです。

課長 銀光商工 次年度に公募を考えて
伺い致します。基準に関しては
公募にて行うというふうに聞いて
おります。どのタイミングで、
基準で実施するのかをお聞かせ
伺いたいです。

高橋 地域活性化に繋がる人材育成を目指していくことが重要です。町民との意見交換会においては、「利益が出るよう」とのご意見もあり、育成にとどまらない企業経営的な感覚での運営を期

道普請事業について

道普請事業について

す。自治会等体制で協力しながらの共同作業は少ないようです。今後高齢者でも安全で安心して共同作業ができる道普通事業への改善を図るべきです。

町長 今まで及ぶ。土砂流出の被害軽減対策として、町道の側溝等は住民と協働による土砂さらいを実施し、宅地や農地等への雨水対策に土嚢をストックしております。大雨の時に配布する等している。また河川や防災ダムの整備が重要であるが、相当な期間と予算が必要なため防災マップを作成し、防災意識の高揚に努めている。小貝川等の一級河川や国道、県道は県が管理しているので、県と連携し対応していきたい。

の苦情があるが、これを制御するような施策は、
その話は初聞きで、現地調査をしたいと思う。
七井中西側の町道も大雨が降ると水路のよう
になり、国道の所で水が跳ね上がつて水柱となり非常に危
険と伺つたが、その辺の把握は。

よく把握していなかつたので、現地をよく調査し、県とも協議してできる限り対応できるよう検討する。

建設課長

所が見つからず困っているので、毎年少しずつ計画的にやっている。

まちづくり基本条例の23条にも危機管理があるように、安全で安心なまちづくりに邁進していただくことを希望する。

オープン1周年を迎えた道の駅ましこの運営状況から判断して、今後の運営をどのように考えているのか。

ましこのカンパニーから町長の報告を受け、適切且つ健全な管理運営が行われて

企画課長 28年度から新公会計制度で仕分けをしている。国も来年の3月までで良いと言っているので、現在調整している。初めての複式簿記の決算なので時間を頂きたい。

岩崎 大きい事業をやると、財務4表の数字に現れてくる。先日の議会報告会で、歳入歳出が6億5千万の黒字なのに基金残高が1億5千万減つて、町債残高が1億増えているのはなぜかと質問されたが、単式簿記では見えないので、早急に財務4表を作つ

岩崎 指定管理料は面積割、部門の利用率の割合、類似施設、業者の見積等を勘案。賃借料は売上の3%。
町長 3%の積算根拠は、施設の年間減価償却額4300万円と3%の整合性は、減価償却と家賃の関連性はない。ましこカンパニーが自走できるのが3%程度とあろうと設定している。もつと業績が良くなつた場合、指定管理料を下げる考えはあるのか。当面は3%で行く。

町政運営について

岩崎 ゲリラ豪雨等の雨水対策をどのように推進していくのか。

岩崎 七井小の校庭が調整池
のようになつていて、
ある程度の豪雨は抑えてくれ

建設課長 河川は県が管理してお
り、浚渫の必要な場所

う大きな公共投資をしたので
財務4表に動きが出てくるは
ずだが、把握ができない。財

岩崎 職員が確認している。
指定管理料と賃借料の
積算はどのようにして



岩崎 秀樹 議員

岩崎 町長答弁で地域の方と
道路の側溝等の整備の
話があつたが、大雨でグレー
チングや側溝のふたが持ち上
がついて人力で復旧しよう
としても歯が立たず、危ない
のは分つていてもやりようが
ない所があるが、点検はどの
ように行つているのか。

いると認識している。町の農と食を地場産業の大きな柱とし、地産地消の推進や販路拡大を進めると共に、農業と観光の振興、雇用の創出といった町全体の活性化を図るものと位置付けている。今後は、来場者のニーズに則したサービスの提供や情報発信になお一層努めたいと考えている。

道の駅施設引き渡し後1年が経過したが、施設点検の結果は。
岩崎 農政課長

10月10日、施工関係者と点検を行つたが、大きな瑕疵はなく、軽微なもののは大体修繕した。町は指定管理業務をどのようにチエックして

いると認識している。町の農
ていただきたい。

道の駅施設引き渡し後1年
が経過したが、施設点検の結

渡し後1年設点検の結果、施工関係者は軽微なもの理業務をどうエックして、ポートでチエ時農政課の運営。と賃借料のようにして、は面積割、率の割合、見積等を勘定の3%。根拠は、施設償却額の整合性は、家賃の関連ましこカン定している。が良くなつ定管理料を定めたが、大で行く。

教育長

トレーニング室の増改築については、今後の状況を見ながら、しっかりと対応してまいります。室内備具についても安全で効率的にトレーニングができる引き続き入れ替えや修繕を行ってまいります。

磯部 利用者の立場からする
とトレーニング室は狭く環境が良いとは言えない。
夢がない。将来増改築の計画は検討されているか。現在の利用登録者数や利用状況はどうのようになつてゐるか。

トレーニング室の環境改善
6221人です。一口



議員 議會

所有者不明の土地はどうなる

療費の大幅な削減につながり、話題になつた実績がある。財政力の配分をトレーニング室の環境改善にも向けられる必要がある。

トレーニング室の環境改善

トレーニング室の環境改善
磯部
利用者の立場からする
とトレーニング室は狭く
環境が良いとは言えない。
夢がない。将来増改築の計画
は検討されているか。現在の

利用人数は約40人で、男性が7割、女性が3割で休館日前後日の日曜日と火曜日の利用が多く、年齢は30代を中心にしてから70代まで幅広く利用されています。

利用人数は約40人で、男性が7割、女性が3割で休館日前後の日曜日と火曜日の利用が多く、年齢は30代を中心に10代から70代まで幅広く利用されています。

町長 所有者不明の土地は所有者そのものの所在が不明である場合と、所有者の相続人が存在しない場合の2種類に大別することができます。これらの理由により、納減や調査費用増、事業の遅れ等の対策は、に講じるか。増加による税収

年決議されたので国の動向に注視していきたい。
答弁の中にも対策の難しさがうかがえる。しかし決して対策を疎かにすべきことではない。国の動向に注視し、住環境の安全、税収の確保に当たれたい。

100回目の陶器市

100回目の陶器市

今後の支援も、おもてなし補助金による巡回バスや人的な支援を継続していきます。

どうか、それが町税の增收になつていてるかが問われていて、事です。町民が本当に潤つて、いるのかしつかりと検証していく必要がある。

税通知書が所有者の手元に届かないため、納税通知書を公示送達としている件数は19件、率にして0.2%です。この件数は課税物件であり、全体の件数については把握していません。環境については宅地であれば景観や治安の悪化に、農地であれば耕作もされずに荒廃してしまい、近隣住民の生

100回目の陶器市

機部

100回の記念事業にあわせて、支援事業として200万円の予算を計上し、事業が展開されたが、この支援事業の効果と成果をどのように検証されているか。今後の町の具体的な支援をどのように考えているか。

礀
部

〇回目の陶器市

別に企画した事業や各テントの独自企画も成功のうちに終了し、かなりの成果があり、PR等も含めて来客者増加の効果につながつたものと思します。

町長 過去6年間では最高の
人出となりました。記念セレモニーには大勢の方の出席をいただき、特別ゲストの井上咲楽さんに町の宣伝部長を受けていたり、記念品の整理券配布は数十分で終了するなど盛況でした。記念グッズでは、1000セツト用意した手ぬぐいと缶バッジは2日間で売り切れ、500枚あつた100メガネは3日間で配布終了と、今回特

町長

過去6年間では最高の人出となりました。記

地方創生の取り組みについて

日渡

平成26～28年度のふるさと納税の実績と課題についてお伺いします。

町長 実績額は26年度が163万円、27年度3千800円、27年度3千837万756円、28年度3千778万3千134円であり、返礼品制度を導入した27年度から寄附額は大きく伸びています。29年度10月末現在で前年度同期の約

70%です。今後は寄附者に対する返礼品をいかに充実させ魅力あるものとしていくかが重要であると考えます。

町長 この件に関しては、道の駅への移住サポートセンターの開設と担当職員の

順位	市町村名	ふるさと納税 収支目安 (万円)	ふるさと納税 募集・返礼品等の 費用(万円)
1	那須町	19,874	10,952
2	那須塩原市	18,630	10,017
3	矢板市	16,254	10,506
4	大田原市	12,971	4,662
5	日光市	10,063	6,949
6	壬生町	9,489	5,604
7	栃木市	4,871	5,529
8	益子町	3,415	2,000
9	那珂川町	2,377	1,440
10	茂木町	2,345	1,471
11	那須烏山市	1,416	445
12	鹿沼市	1,159	1,087
13	市貝町	321	312
14	芳賀町	-66	15
15	塩谷町	-122	13
16	上三川町	-174	24
17	さくら市	-290	490
18	真岡市	-574	740
19	野木町	-625	158
20	高根沢町	-1,259	301
21	佐野市	-2,046	3
22	小山市	-3,539	2,390
23	足利市	-4,707	10
24	下野市	-5,877	38
25	宇都宮市	-34,037	1,574

※収支自安は、2016年度寄付受け入れ額から17年度に失う個人市町民税を差し引いた額。
千円以下を四捨五入

得への助成、都内での移住相談会、利用可能な空き家の実態調査のほか、空き家バンクも開設しました。空き家バンクについては、店舗4件を含め登録12件、交渉中4件、成約済み3件であり、成約3件は町外からの移住者10名となっています。

移住定住推進事業のKPIの転入・転出者の差である社会増減は全ての新未来計画事業の成果に伴うものですので、引き続き新未来計画の着実な実施に努めていきます。

協働によるまちづくりは
進んでいるか！

日渡 行政や地域そして一般住民が協力・補完し合つて協働のまちづくりを進めていくことが重要と考えますが、本町ではどのように進められているかお伺いします

町長 協働によるまちづくりについては、その重要性を認めて平成25年度にまちづくり基本条例を制定しまし

本町の実態はどのよろなものが、またいじめ防止の対策はどうのようになつてているのかお伺いします。

育成に努めていきます。

なくそう！

学校からいじめを

日渡

全国でいじめの認知件数が増加していますが、本町の実態はございません。

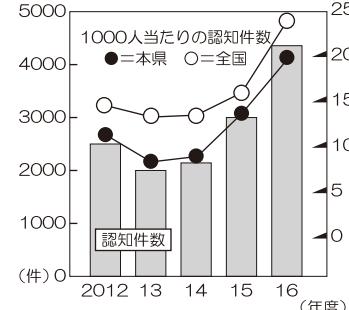
た。具体的な取り組みとしては、100回を迎えた陶器市をはじめ、土祭、ましこ夜市ポターリングましこ、花のまちづくり事業としてひまわり・コスマス祭り、環境の分野においても百目鬼川の環境整備など、数多くの取り組みを実施しています。さらに協働のまちづくりを進めるために町民の中でリーダーとなる人材が必要と考えて、本年度から再開した町民大学などを通

◆重大事態の例

(2017.10.27 読売新聞)

（2017.10.27版）	
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめで他校へ転校せざるをえなくなった（近畿） ○同級生に服をハサミで切れトイレに流された（中部） ○ドッジボールで集中攻撃されて不登校になった（関東）
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○殴られ、蹴られ、川に落とされた（関東） ○SNS上のトラブルから学校で足をかけられがを感じた（近畿）

◆県内いじめの認知件数（国公私立校）
(2017.10.27下野新聞) (件)



4 小学校で 205 件、3 中学校で 60 件、合わせて 265 件となっています。解消率は 28 年度が 82 %、経過観察を含めるとほぼ 100 % となり、今年度も同様の状況となっています。重篤ないじめ事案はありません。

いじめ防止対策については、各学校においていじめ対策委員会等を組織し、情報の共有を図り、いじめの未然防止、早期発見や早期解決のため、組織として対応に当たつています。

新たな運営方式により、栃木県と益子町のそれぞれの役割、制度移行によるメリットはどのようなものでしようか。平成30年度より栃木県が国保財政運営の責任主体を担うことになり、県内全ての市町の保険給付費等を

市町へ通知をします。町は、これまで同様に保険給付に関する届け出や被保険者証の発行等の資格管理、被保険者の特性に応じた健康づくりなどの事業を実施してまいります。

また、市町によっては、予期せぬ保険給付費の増加が発生しても、県が保険給付費の必要額を全額市町へ交付することになりますので、保険給付費による財政の圧迫が少な

直井 来年度からの国民健康保険税の決定や被保険者に係る賦課等、住民の負担増減はどのようにになりますか
町長 保険税の賦課決定等については、県より市町ごとに標準保険料率が示されこれを参考に保険税率を検討することになります。標準保険料率については、市町ごとの実情に沿って決定されます
益子町の場合は一人当たりの医療費が県内でも低いほう

町長 平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設に関する将来の更新費用の推計を示しました。今後、施設の更新等費用の増大や更新時期の集中が予想され、計画的な維持管理により長寿命化を図りながら、施設等にかかる費用の抑制や平準化に取り組んでまいります。

町長 設や土地等、また使用されていない遊休施設などついている建物等を今後どのように活用される予定でしょうか。

ある施設については、環境整備や運営方法の改善等により利用者増を図っていく必要があります。活用されない土地については、売却も含め、有効活用に努めてまいります。遊休施設となつてゐる建物等は、利活用の可能性や民間等への貸し出しも含め、早期に方向性を見出してまいります。

直井
将来にわたって医療保
険制度を持続可能なも

負担することになります。

4月より国民健康保険制度が変わります!!



直井 瞳 議員

くなり、健全な国保運営につながると考えております。

直井 現在の賦課方式の一部である、被保険者数に応じて定額を賦課する均等割について、子どもが多い世帯ほど国保税の負担が増すこととなつて現状を鑑み、18歳未満の被保険者の保険税引き下げや第3子以降の無料化など、少子化対策としても視野に入れ、保険税の賦課を決定されることを望みます。

み、町道認定のあり方や町道の見直しをどのように考えていますか。

町長 町道等の整備、維持管理については、今後さらに増加することが予想されます。国の交付金事業等を活用しながら実施してはおりますが、全ての路線で実施するところが難しい状況にあり、町道の認定や見直しについては、利用状況等を勘案し、町道の廃止も視野に入れながら検討

常任委員会活動

議会定例会の閉会中の継続調査について審議しました！～10月・11月・12月実施分～

- 子ども子育て支援
- 読書活動推進事業
- 子どもたちのスポーツ政策
- 文化財の保存活用
- 町有林管理 ほか2項目

教育厚生 常任委員会

7項目

- 【改善意見】
子ども子育て支援
建設のオープン時期や職員配置について審議。病中病後児保育についても確認。
- 【改善意見】
読書プログラムは完成後、
妊婦・保育園、認定こども園、
小学校等に配布することを確
認。
- 【改善意見】
移転建設中の芳賀赤十字病
院でも院内保育ができるよう
話し合いを。

- 子ども子育て支援
子ども子育て支援拠点施設
- 読書活動推進事業
司書の増員について地域お
こし協力隊を活用してはどう
か。
- 子どもたちのスポーツ政策
部員が少なく大会に参加で
きないときは他校との合同
チームで参加できるよう主催
団体へ諮る。関東・全国大会
出場選手の家族応援費用の補
助の検討を要請。

- 平成館改修工事の進捗状況
- 道の駅一周年の総括と
加工施設の運営状況

総務産業 常任委員会

8項目

- ふるさと納税
- 前土祭の結果と本土祭に向けて
- 公共施設の耐震対策 ほか3項目

- 平成館改修工事の進捗状況
現在改修を進めている平成
館については、毎月審議した。
【改善意見】
プロジェクトの方向性を見
失うことなく計画的に進め、
予算内で最高のパフォーマン
スに努力すべき。補正予算や
新規予算に頼らないように。
設計2社・町当局の担うべき
責任を明確にし、完成度の高
い事業を。
- 道の駅一周年の総括と
加工施設の運営状況
今上天皇のご退位が平成31
年4月30日なので、先駆けて

- ふるさと納税
返礼品に名入れ益子焼や体
験型を組み入れるなど工夫を。

- 道の駅一周年の総括と
加工施設の運営状況
今後も経緯の見守りと報告を
求めた。
【改善意見】
道の駅の飲食部門の今後に
ついて検討されたい。
- ふるさと納税
返礼品に名入れ益子焼や体
験型を組み入れるなど工夫を。

- 公共施設の耐震対策
役場庁舎等の耐震調査結果
の説明と不具合について審議。
【改善意見】
修繕、改修については必要
に応じ、計画的に効果的に進
めていくこと。

●平成館改修工事の進捗状況

現在改修を進めている平成
館については、毎月審議した。

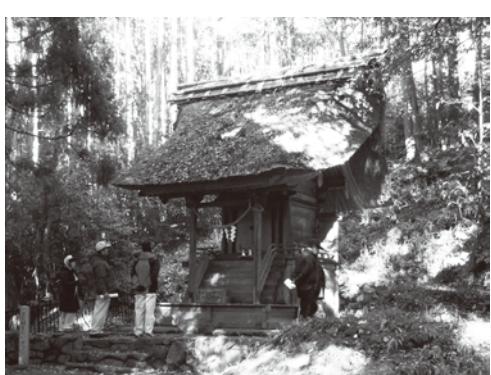
●前土祭の結果と 本土祭に向けて

土産等を考案してはどうか。

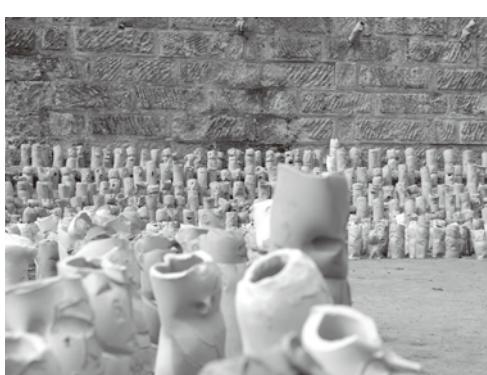
●土人形

土地、建物の譲渡について
求めた。

アート作品を毎回撤去せず
に、観光資源としたほうがよ
いのでは。



▲大倉神社の茅葺屋根



▲土人形2009の土人形

町民の声

図書室をより利用しやすい場所に



佐藤 道代さん

夫と2人の子どもと義母の5人家族。専業主婦ですが、出版物のイラスト制作などをとおして町のPR活動に関わっています！

私は結婚を機に益子町に暮らすことになり、現在は子育てを主としています。益子町で生活をする中で、利用しやすい施設や楽しい催しがいくつもあることがわかりました。

自分の住む町以外の場所に目新しさを求めて出かけることも、楽しく必要なこともありますが、自分の住む町にあるもので自分の生活を充実させることは、素敵のことだなと思うようになりました。このことは、子どもを育てる機会がなかつたら気がつかなかつたかも知れません。

一方で、町の施設を利用す

る中で『もっと○○だったらいいのに』と思うことも出てきました。例えば図書室です。

町の図書室は、本棚を境に小さな机、反対側が自習コーナーに分かれています。きっと、小さな子にやさしい声で話しかける分には許容してもらえるのかも知れませんが、まとまった時間の読み聞かせや、大人同士で図書室にしか置いていないような貴重な資料を共有して少し言葉を交わすには迷惑がかかつてしまふなど感じています。反対に、

かな雰囲気を求めているかも知れません。

様々な意見はあると思いま

すが、図書室を、個人が読みたい本を借りて返すだけの場にするのはもつたいないのではないかと思っています。現

在のスペース、状況では限界もあるかも知れませんが、図書室という町の施設が、より多くの町民が利用しやすい場所の一つになれば、より豊かな暮らしをすることができる

町民が増えることにつながるのではないかでしょう。



○平成館改修工事
「利益が出るように」の意見に対し、経営者育成だけでなく企業経営感覚で利益の出せる経営者獲得を目指す方向で今後も審議を続けたい。

○観光施設の看板等
句碑・歌碑等を含めた観光案内板の設置に関し、2020年を待たずに多言語表記も含め統一感のあるものを求める。

○移住定住より婚活事業
両方とも重要なのでどちらも推進していくべき。婚活事業も複数の団体が実施しているので一本化も検討すべき。

あなたも議会を傍聴しませんか

次回3月5日(月)10時開会

本会議当日、3F議会事務局で傍聴券を交付します。予約不要。

議会報告会5月開催予定！

●発行／栃木県益子町議会

●編集／広報広聴常任委員会

●印刷／株式会社益子印刷

●平成30年2月1日発行

栃木県芳賀郡益子町大字益子2030番地 TEL 0285-72-8858・8859 HP <http://www.town.mashiko.tochigi.jp/>

広報広聴
常任委員会

議会報告会でいただいた意見が
総務産業・教育厚生常任委員会
に付託され、審議しました。

○図書館建設
役場周辺の区画整理とあわせての建設を考慮しているとの見解があることから、今後の経過を見据えつつ継続審査とした。

○イノシシ被害
私有地・公有地での処分については、次回も引き続き協議する。

○前沢町有林の整備
前沢町有林のこれからのお整備計画については、現地調査後、担当課の出席を求め協議する。

○教育厚生常任委員会
役場周辺の区画整理とあわせての建設を考慮しているとの見解があることから、今後の経過を見据えつつ継続審査とした。

議会だより138号4~9ページ上部
標記が6月定例会と誤っていました。
9月定例会に訂正し、お詫びします。